2022年6月30日
株式会社みずほ銀行

飯野海運株式会社との「Mizuho Eco Finance」の契約締結について

株式会社みずほ銀行（頭取：加藤 勝彦、以下「みずほ銀行」）は、本日、飯野海運株式会社(取締役社長：當舎　裕己、以下「飯野海運」)との間で、バイラテ方式による「Mizuho Eco Finance」（※）のドル建コミットメントライン契約（以下「本件」）を締結しました。本件は2022年2月21日に締結したシンジケーション方式による「Mizuho Eco Finance」に続く、当社として第二弾となる「Mizuho Eco Finance」の組成となります。

〈みずほ〉は、お客さまとの積極的な対話（エンゲージメント）を通じて課題やニーズを深く理解し、お客さまのSDGs・ESGへの取り組みやイノベーションをサポートするため、多様なソリューションの提供に積極的に取り組んでいます。

「Mizuho Eco Finance」は、脱炭素社会への移行に向けて、お客さまとともに取り組みを促進していくことを目的に、グローバルに信頼性の高い環境認定や評価等を組み入れた、みずほリサーチ&テクノロジーズ株式会社が開発した環境評価モデルを用いて、お客さまの取り組みや指数をスコアリングし、一定のスコア以上を満たしたお客さまに対し融資を行う環境評価融資商品です。

〈みずほ〉は、飯野海運が2021年7月にTCFDに賛同していること、中期経営計画「Be Unique and Innovative. ： The Next Stage-2030年に向けて-」において海運部門と不動産部門でそれぞれ温室効果ガス排出量削減目標を掲げていること、サプライチェーン全体での年度毎のCO2排出量を開示していることなど、評価モデルに使用している指標において高い水準で満たしていることを評価しています。
かかる評価のもと、みずほ銀行は「Mizuho Eco Finance」を組成することで、飯野海運の気候変動への取り組みをファイナンス面から支援します。

〈みずほ〉は、気候変動対応や脱炭素社会への移行など、持続可能な社会の実現に向けた取り組み（サステナビリティアクション）を強化しています。総合金融グループとしての知見を活かし、サステナブルファイナンス・環境ファイナンス等による資金調達支援をはじめ、脱炭素化に向けた事業の強化・転換に資する助言やソリューション提供に積極的に取り組んでいきます。

※「Mizuho Eco Finance」
2019年6月28日付プレスリリース「『Mizuho Eco Finance』の取扱開始について」
https://www.mizuhobank.co.jp/release/pdf/20190628release_jp.pdf

＜案件概要＞
融　　資　　先：飯野海運
貸　　付　　人：みずほ銀行
契 約 締 結 日：2022年6月30日